

学校法人尾鈴学園 年齢別年間保健計画

令和2年度

	目標	全園児	1. 2歳児	3. 4. 5歳児
4月～6月	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れる ・生活リズムを整える ・戸外で元気に遊ぶ ・歯を大切に 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活における子供の健康についてや留意点を伝える ・内科検診、ぎょう虫検査、歯科検診、身体測定の結果から治療や生活の指導を行う ・新入園児については予防接種状況等の把握をする ・感染症発生時、一般状態の観察と適切な消毒を行う ・年間を通して帽子を着用する ・食品、環境の衛生、衣類の調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度、入園時の状態に留意する ・感染症、体調不良時の過ごし方を知らせる ・人的、物的な環境を整えけがや事故を防ぐ(転倒、かみつき等) ・体の異常が示せるように接する(どこがいたい?どこから血が出たの?等) ・散歩戸外遊び前後の清潔、水分補給 ・朝、午睡前、午睡後の体温チェックをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度の心身の訴えに配慮する(特に3歳児や新入園児) ・事故や園外への飛び出し留意する ・ぎょう虫検査からの手洗いの必要性を確認する ・発汗時の更衣を促す ・虫歯予防について知らせていく ・健康教育を行っていく(手洗いうがいの推奨)
7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏を元気に過ごす ・暑さに負けない身体をつくる ・体力回復に努め、生活リズムを作る ・病気やけがに気を付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の健康状態を観察する ・水遊び、プール時の衛生管理・健康管理・事故に注意する ・食欲の減退や体力低下に注意し、睡眠、栄養を十分に取り、水分補給にも配慮する ・冷房使用時は換気、温度差に注意する ・外出時は帽子をかぶり、熱中症の予防を心掛ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びの健康チェックの指導を行う ・水遊び前に湿疹や下痢などの健康状態を細やかに観察する ・虫刺され後の手入れと処置、爪切りの励行 ・戸外では帽子をかぶり、地面からの輻射熱にも留意する ・活動量は増加するが身体の成長バランスが不調和なので、転倒やけがに留意する 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール遊び前の排便、爪切り状況のチェックを自分でも気にかけるように指導する ・暑さを楽しめるように活動を休息のバランスを配慮する ・とびひやプール熱などの感染症に気を付け観察する
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外遊びを楽しみ体力増進を図る ・寒さに負けない体力づくり ・風邪の予防に努める ・風邪の流行時の過ごし方を知らせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢と運動機能発達を把握し、体力づくりを促しながら、事故予防に努める ・室内の温度や換気に配慮し、衣類調節を適切にし、うがいや手洗いの習慣を身に付けさせていく ・風邪予防のため、人込みは避け、食事、睡眠、入浴等の留意点を知らせていく ・暖房使用時の諸注意、火傷事故への注意 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きやすい衣類や靴で十分に活動させる ・発汗時には暑いことに気付かせる ・肌着の重要性を伝えていく ・手洗いとしっかりとさせ、うがいを促す ・季節の変わり目(寒くなる時)アトピー性皮膚炎や喘息児の体調変化に注意する(年末年始の家庭での生活に注意を) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガラガラうがいとブクブクうがいの違いを指導し、風邪予防のための外出後に必ずするよう指導する ・発汗時には衣類の着脱が出来るようにする ・年末年始を楽しみながらも生活リズムを大切に、室内事故に注意するよう伝える
1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムを整える ・インフルエンザの流行に注意する ・寒さに負けず元気に遊ぶ ・ケガに注意し、室内遊びを楽しむ ・感染症の流行に気を付けていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムを見直し、インフルエンザや嘔吐下痢など感染症が多くなるので、早期発見と適切な対応をする ・室内遊びが多くなるので環境整備等に気を付けていく ・進級に向けて、体質、注意点、予防接種状況を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・よく食べ、よく寝る子は病気が重くならないことを伝えていく ・皮膚の抵抗を付けるためにも戸外遊びを勧める ・感染症にかかった時の過ごし方を伝える ・ひび、しもやけの予防を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・中耳炎や喘息など体調を把握し、無理なく過ごせるように配慮する ・戸外でも十分に遊ぶことで体温調整能力を高め、気管等も強くすることを伝える ・成長を共に喜ぶと共に、進級に向けて個々の問題をチェックし対応する